鮮 追分長寿会「花植えボランティア活動」
やかな花で彩る桑折駅

追分長寿会による花植えボランティア活動が6月6日、JR桑折駅前で行われました。

当日は、14人の会員の皆さんが参加し、互いに協力し合いながら花壇への花植え作業を行いました。マリーゴールドなど約300本もの花が植えられ、駅前を鮮やかに彩ります。同会の古山正夫会長は「駅利用者をはじめ来町される人々を心地よく迎え入れたいという思いで、みんなで協力しながら毎年作業している。町を明るくし、道行く人に笑顔を届けられたら」と話しました。

▲町の玄関口を華やかにという思いを込めて一つ一つ丁寧に花を植える皆さん

倒 町消防団救助資機材搭載型消防車訓練
壊建物や車両閉じ込めからの救助を想定

町消防団本団主催の救助資機材搭載型消防車訓練が5月25日、伊達地方消防組合中央消防署西分署で行われ、消防団員約40人が参加しました。当日は、中央消防署救助隊員が講師を務め、消防庁から貸与されている救助資機材搭載型消防車に搭載された資機材を使用した訓練を実施。倒壊した建物や車両に閉じ込められた住民を救出する想定で、エンジンカッターやチェーンソーによる切断作業をはじめ、油圧式切断機による車両のこじ開け作業に取り組みました。有事の際の迅速な救助活動のために、さらなる技術向上に努めました。

▲救助隊員からコンビツールや油圧式切断機の使い方を学ぶ団員の皆さん

全 激励金贈呈式
国大会での活躍に期待

軟式野球の全国大会出場が決まった須藤翔さんと上杉周平さんへの激励金贈呈式が6月3日、役場で行われました。

当日は、佐藤浩哉教育長が「持てる力を存分に出し切り、試合での健闘を祈るとともに、今後もますますの活躍を期待します」とあいさつし、代表の須藤さんに激励金を手渡しました。須藤さんは「日々の練習の成果を出し切り、勝利を目指してがんばります」と意気込みを話しました。2人は、6月に県内で開かれた第47回東日本軟式野球大会（1部）に出場しました。

▲佐藤教育長から激励金を受け取り勝利を目指して気持ちを高める須藤さん（右）

広　告

災害から命を守る

福島県防災アプリ

防災情報の通知や避難行動計画の作成機能をはじめ、
いざという時に迅速で適切な避難行動がとれるよう、
さまざまな機能を備えた「福島県防災アプリ」。
必要な情報や機能が一つのアプリに集約されているため、
より迅速で適切な避難行動に役立ちます。
アプリをダウンロードして、いつ起こるかわからない災害に備えましょう。

ダウンロードは こちら▶

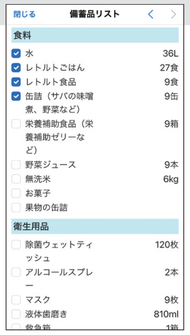
安否確認

事前にグループを作成しておくと、災害時に家族・友人と安否情報の共有ができます。

避難所検索

今いる場所から最寄りの避難所などを検索してマップに表示し、ルート案内を行います。

備蓄品リスト



家族構成に合わせて推奨される備蓄品リストを自動作成・編集・確認できます。

事業者向け安否確認

災害発生時に、従業員に対し安否確認通知が自動で配信され、負傷の有無や出社の可否などを確認することができます。

防災マップ

ハザードマップや雨雲、河川水位、道路規制情報のほか、河川カメラや道路カメラなどを確認できます。

防災情報通知

気象情報や避難情報、避難所情報などの防災情報がタイムリーに通知されます。現在地に加え、最大3つの地域が登録できます。

水害に備えて

台風や大雨が増えるこの季節。自宅や職場周辺の水害リスクを把握していますか。「福島県防災アプリ」の防災マップや町ホームページ掲載のハザードマップ(右記二次元コード)から、水害の危険性が高い場所を事前に確認しましょう。

確認エリア
- 土砂災害(特別)警戒区域
- 浸水想定区域
- 家屋倒壊等氾濫想定区域

▼ こちらもチェック ▼

新たな土砂災害発生想定箇所

県では、土砂災害警戒区域などが指定されていない箇所での土砂災害発生頻度が高まっていることから、「新たな土砂災害の発生のおそれのある箇所」を公表しています。ハザードマップと併せてご確認ください。